

公表:令和 4年 3 月 22 日

7名 事業所名 kidsプチとまと

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4	0	活動に合わせた環境設定をしている。	広いと思われるが、活動内容によっては狭くなる場合もあるので工夫して行っていきたい。
	② 職員の配置数は適切であるか	2	4	1	個別時の対応が出来るよう意識すると足らなくなるようにしている。	子どもひとりひとりの性格や特性を考えたりすると日によっては増員している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	2	1	扇風機やマットなど危険性のあるものに関しては、パーテーションをして仕切り・触れられないように配慮している。	個々の子どもにわかりやすく伝わるよう、子供の状態に合わせた工夫を今後も進めていく。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	0	清掃は毎日行い、週2回は床の消毒も行っている。ジアイーノを設置した	手洗いの回数が増えたので洗面台が汚れやすくなったので、細目に清掃する。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	6	0	支援計画書作成時に話すようにしている。	デイ会議を行うようになりモニタリングがしやすくなった。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	0	保護者様からのご意見は公表時に行う予定	新規利用者さまには、契約時に閲覧していただくようにします。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	0	結果を施設内に掲示し、閲覧してもらう。	お知らせにてHPIに掲載したことを公表する。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1		
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	スタッフミーティングや研修を行っている。	去年より虐待防止やてんかんについての研修や講義等勉強をしている。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	2	0	保護者様に伺って作成している。	個々の発達段階においてプログラムの実施を行う。固定化しない様、いくつかのパターンを用意する。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5	0	アセスメントツールをしようして支援計画書を作成している。	モニタリング記録を年2回作成し、支援計画書を立てる。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	3	0	保育所等訪問を支援内容に入れている。	地域支援はとくに行っていない為今後どうするのか。

⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	2	0	会議において支援内容の確認しながら支援している。	計画内容を全員が把握し、共通認識を持って支援をしていく。
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3	0	活動のプログラムを考案し、提示している。	全員が個別の内容を把握し行っていく。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	プログラムが固定しない様考案し固定化しないようにしている。	いくつかのパターンを用意し取り組んでもらう。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	2	1	週2回・2名ずつ機能訓練を取り入れ支援計画を行っている。	特性や能力に応じたプログラムを考案していく。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4	0	役割分担(担当)を決めるようにしている。	支援内容が分かるものを今後用意する。(前日又は当日に朝)
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	2	休憩時間を利用し、意見交換する。	特記事項等あった場合は、日報に記入する。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	0	支援内容は個別のおたより帳に記載している。	記録に基づき、支援内容を確認し、改善が必要な場合は改善する。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0	親御さんと相談の上作成している。	親御さんの意見をふまえて計画書の見直しを行う。
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	5	0	相談支援員とは一部の者が聞き取りに応じている。	会議には参加しておらず、相談支援センターからの計画書を参考にしている。
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	4	0	相談支援センターと連携した支援を行っている。	行政機関と共有は難しいかと思う。
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	4	0		
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	4	0	緊急時の対応マニュアルは用意してある。	緊急時、誰でも対応出来るよう、マニュアルにそって、訓練をする。
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	3	0	保育所等訪問をご希望の親御さんのみ情報共有を行っている。	必要に応じて情報の共有をしていきます。
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	4	0	保育所等訪問をご希望の親御さんのみ情報共有を行っている。	必要に応じて情報の共有をしていきます。(親御さんに確認の上)
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	4	他のセンターと情報の共有を行って入る。(センター利用者のみ)	関係機関で行われる、研修を受ける様にする。
㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	2		今年はコロナウイルスの影響により交流会の開催が中止となってしまったが情報交換はしていきたい。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	4	3		
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	保護者からの相談や意見があった時はすぐに対応できるようにしている。	おたより帳や電話などで、お子様の情報を共有しながら支援していく。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	6	0		講演会の機会をつくっていききたい。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3	0	契約時に重要事項と合わせて説明している。	説明をさせて頂き、不明な点やごしつもんには対応して理解していただき同意を得ている。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	1	0	保護者様が安心して利用できるような見学できることを伝え、工夫しています。	保護者様からの問い合わせ等には、丁寧に説明をし、理解していただいています。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	常時保護者様からの相談を受け付けている。	すみやかに対応できるようにしています。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3	0	保護者会の開催	コロナの影響で全員の方とお会いできなかったので、来年度は早めの日程を決める。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	相談や申し入れは出来る限り速く対応できるようにしています。	不備がないよう、対応し体制をととのえる。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	毎月1回お知らせを配信しています。日々の活動はline配信しています。	多くの方に登録をお願いします。動画や写真は個別に配信しています。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	1	0	個人情報には、気を使っている。鍵の付きの書庫に保管しています。	漏洩がない様管理には十分気を付けています。鍵付き書庫にて保管しています。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	2	0	保護者様の気持ちを組み取り、情報伝達できるようにしている	おたより帳の利用 絵カードや写真を使ったりして、情報伝達している。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	3	事業所への招待は行っていない	地域住民の招待するような行事は行っていない。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	2	0	各週マニュアルを閲覧できるようにしている。
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	同法人施設と一緒に年1度の合同訓練を行っている。	施設内では月1度、何らかの災害を想定して行っています。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	0	服薬等確認出来る。	いつでも対応マニュアルが閲覧できるようにしてあります。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	4	3	0	食事時、特に注意をしている。エキペンの打ち方を講習受けている。	保護者様より、アレルギー食品をかがっているのを周知し確認している。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	ヒヤリハットが発生した時は声を掛けあって、記録している。	報告を怠ることなく、すみやかに報告し、保護者に連絡をする。周知し、事故にならない様話し合う。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待防止の研修を受けている。	虐待防止の研修にできるだけ参加し、意識の向上をはかる。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	2	0	やむを得ない拘束をしてしまった場合には親御さんに情報説明をし、報告書を作成する	拘束をしてしまった場合保護者への情報説明を行い理解を得るようにする。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。